

バリアフィルム基礎・総合講座

—基礎、メカニズムから評価までを系統的に網羅し、最新情報まで—

【対象】 研究、開発担当様、商品開発・営業開発担当様 など

講師

伊藤義文 久留米工業高等専門学校 生物応用化学科 元教授



- 1972年 三菱重工(株)広島研究所に入社。製鉄、化学プラント、印刷、真空機械の研究に従事。その後、製鉄機械設計部開発センター長を歴任。連続式真空蒸着機の開発で、機械振興協会賞を受賞。
- 1997年 (株)メイワボックスに移籍。取締役開発部長を歴任。その間第35回全日本包装技術優秀研究賞等を受賞。
- 2004年から2014年まで、久留米工業高等専門学校、生物応用化学科、教授。
- 主な投稿論文・著書：「バリアからハイバリアへー機能性フィルム開発の王道」(コンバーテック)、「食品の保蔵～食品劣化から保蔵、包装まで～」(東洋紡 PPS)等、多数。

講師

小林敏郎 津山工業高等専門学校 電子制御工学科 教授、工学博士



- 1983年 三菱重工(株)広島研究所に入社。溶接・接合、硬質コーティング、真空装置等の要素研究に従事。その後、主席研究員として、燃料電池、真空装置、製鉄機械等のプロジェクトリーダーを歴任。1994-96年に英国サalford大学にて、イオンビーム技術に関する研究を行い、PhD取得。
- 2009年、津山工業高等専門学校に赴任。電気電子システム系長、校長補佐(研究担当)等を歴任。設計工学に関する国際会議(ICDES2010、ICDES2014)座長、ICDES2017ではBest Paper Awardを受賞。
- 最近の投稿論文・著書：「Ductility of Thin Films Constituting Organic Light Emitting Diodes」(33rd European Conference on Surface Science (ECOSS-33), Szeged, Hungary (2017)等多数。

今年も PPS アカデミーセミナー：「バリア講座」を、東京と大阪で開催致します。講師には、おなじみの伊藤義文先生と津山工業高等専門学校の小林敏郎教授をお迎えし、総合誌コンバーテックに連載された内容を中心とし、プラスチックフィルムの特性、ドライコート手法、評価に加え、最新情報も加えて講義を行って頂きます。

研究、開発や商品開発・営業担当様まで対象は広く、また基礎から系統的に知識を網羅されたい方を対象とした、役に立つ講座です。どうぞ、講座参加のご検討をお願い致します。

機能性としてのバリア技術

アルミ蒸着・透明蒸着

バリア性評価方法

**会場
と
日時**

① 東京会場 平成 31 年 4 月 12 日(金) 10:30～16:00 (開場 10:15)
東洋紡(株) 東京支社 5F 会議室 (昼休み時間を含む)
(東京都中央区京橋 1-17-10 住友商事京橋ビル TEL: (03)6887-8897<PPS 東京オフィス>)

②大阪会場 平成 31 年 4 月 19 日(金) 13:00～17:30 (開場 12:45)
(社)中央電気倶楽部 3F 316 号室 (休憩時間を含む)
(大阪市北区堂島浜 2-1-25 TEL: (06)6345-6351)

定員

先着 25 名様 (お申込みが 5 名様以下の場合、延期 or 中止させていただく場合があります)

参加費

PPS 会員： 25,500 円、 2 名様以上： 20,000 円 (お一人様価格、税別)
一般： 33,500 円、 2 名様以上： 28,000 円

■ お申込み方法 → [下記申込み用紙にご記入の上、FAXにてご送信ください。](#)

- ・申込書受領後、FAXにて「受付完了案内」を送付致します。
 - ・開催約1週間前に、FAX又は郵送で「当日案内」を、また「請求書」は、別途、郵送させていただきます。
 - ・ご参加費用は請求書を受取後、貴社で振込手数料をご負担の上、記載の銀行口座にお振込み下さい。
- *注意*** 平成31年4月8日(月)以降のキャンセルは、出来ません。代理の方のご出席をお願いします。代理出席が無理な場合は、セミナー後にテキスト資料を送付致します。

講座の内容 (主なプログラム)

- I. プラスチックフィルムの謎に迫る
 - ・ガス透過理論: 高分子フィルム、無機層のガス透過 積層系、有機/無機層からなる多層構造、無機分散構造
 - ・高分子構造とガスバリア性: 高分子構造、パーマコール他
- II. バリア性を付与するドライコート手法
 - ・薄膜の形成: 形成プロセスと構造
 - ・ドライコーティング法の成膜モデル: 真空蒸着、スパッタリング法、イオンプレーティング法、CVD法
 - ・アルミ蒸着膜: アルミ蒸着膜の構造とアルミ蒸着フィルムのバリア性他
- III. アクティブパッケージの現状
 - ・脱酸素剤の種類と利用形態、
 - ・酸素吸収フィルム(鉄系・有機系)の構成・吸収剤
 - ・酸素吸収性 PET ボトル、乾燥剤の種類、吸着フィルム、
 - ・応用例: エージレス・オーマック、オキシガード他
- IV. バリア性をどう評価すべきか
 - ・プラスチックの主な規格、試験法、
 - ・ガス透過度測定: ガス透過度試験法、
 - 高感度水蒸気透過度測定方法
 - ・保香性測定他
- V. バリア性をどう付与するか
 - ・ウェブコーターの基礎(プラスチックフィルムの温度計算、真空装置の排気計算事例)他
- VI. ハイバリアへの展開
 - ・太陽電池、量子ドット、フレキシブル電子デバイスの動向について他

「バリアーセミナー」お申込書

平成 31 年 月 日

東京会場: 平成 31 年 4 月 12 日(金) 開催 or **大阪会場: 4 月 19 日(金) 開催**

FAX: 06-6348-1875 (株)東洋紡PPS 羽馬(ハマ) 宛へ FAX の送信をお願い致します。

貴社名			
区分	PPS 会員	一般(PPS 会員以外)	
ご住所	〒		
TEL		FAX	
<small>ふりがな</small> 御氏名		E-mail	
部署		お役職	

◆お問い合わせ先:(株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス 大阪オフィス:TEL 06-6348-1363 松田・羽馬

個人情報の取り扱いについて: ご記入頂いた事項は、今回のご参加確認・ご案内送付、ご参加者への名簿配布、および今後の弊社各種ご案内以外の目的には使用致しません。